20 から 29 までの整数からすべて等しい確率で 1 つ取り出したものを X とし ,80 から 89 までの整数の 1 つをすべて等しい確率で取り出したものを Y とする . この 2 つの試行は独立とする . X を縦の長さ ,Y を横の長さとした長方形の面積を S とする . X の一の位の数を 4 捨 5 入して得られた値をそれぞれ縦の長さ , 横の長さとする長方形の面積を S' とするとき , S < S' となる確率を求めよ .